

要 求 仕 様 書

1. 公募名称 「原油の TBP 蒸留試験」について

2. 概要

本仕様書は、原油の TBP 蒸留試験について定めたものである。本蒸留試験は原油アッセイデータを構成する製品得率データを得るために行う。

本試験は、「3.3」に記載した試料を得るため、理論段数 15 段の TBP 蒸留装置を迅速かつ緻密にコントロールするとともに、蒸留する原油の物性に応じた試料のハンドリング等を行うことにより 16 L 以下（試料張込み量）の原油サンプルを精密かつ正確に分留するものである。

3. 仕様

3.1 試料張込み量

- ①～4 L 未満
- ②4 L 以上～10 L 未満
- ③10 L 以上～16 L

3.2 準拠試験法

ASTM D2892

3.3 カット温度

ガス留分, 80°C, 150°C, 250°C, 360°C

3.4 報告内容

試料張込み量

各留分回収量

釜残量

ロス分量及び詳細蒸留条件

3.5 原油試料の引き渡し場所

石油基盤技術研究所 ペトロリオミクス技術研究室

(8月以降) 〒136-0082 東京都江東区新木場二丁目3番8号 三井リンクラボ新木場1(2階)

3.6 蒸留分割後の各留分サンプルの運搬・納品

ガス留分は冷凍、100℃以下の留分は冷蔵にて運搬の上、3.5に示す場所に納品のこと(納品方法と時期は、原油の蒸留ごとに打合せ)

4. 一般事項

4.1 適用法規、基準

本業務遂行にあたっては、運転等において、関連する下記の法規基準等を適用するものとし、本件に関わる法的手続きが必要な場合には、適用法規に規定された手続きを行うものとする。

- ・労働安全衛生法
- ・大気汚染防止法
- ・建築基準法
- ・高圧ガス保安法
- ・消防法
- ・電気事業法
- ・騒音・振動規制法
- ・その他関連法規、基準

4.2 適用規格

本業務遂行にあたっては、以下の規格等を適用するものとする。

- ・JIS 関連規格
- ・JPI 関連規格
- ・工場電気設備防爆指針
- ・その他関連規格

4.3 検収

(1) 検収は以下の全ての事項が満足していることを弊所が確認した時をもって完了したものとする。

- ①本仕様書に記載した仕様が全て実施、報告されていること。
- ②下記の書類が提出されていること。
 - ア. 作業報告書
 - イ. その他当所が必要とする書類等

(2) 異常時の処置

検収により異常が発見され、その原因が貴社の実施した仕様に起因する場合には、速やかに弊所の承認を受け、貴社の責任において無償で必要な処置を講ずること。検収は、弊所が(1)に記載の条件を確認した時をもって完了とする。

4.4 その他

- 本仕様書に定めない事項は、別途協議のうえ定めるものとするが、貴社はこれまでの経験、実績等を活かし、最良の結果となるよう努めなければならない。
- 納期の遅延が貴社の責任範囲内において明らかになった場合は、速やかに弊所に連絡し、別途協議するものとする。

以 上